



北中だより

〒170-0001 豊島区西巣鴨 3-17-1
電話 3918-2144 FAX 5394-1009

体育行事委員長 教諭 長谷川 航

運動会「全力疾風 ～夢中で駆ける 勝利への道～」

5月24日（土曜日）、運動会を実施いたしました。運動会実施にあたって、準備や運営に尽力いただき、本当にありがとうございました。多くの声援を送ってくださった保護者の皆さまにも心から感謝申し上げます。おかげさまで生徒が大きく成長する機会である運動会を無事に実施することができました。

今回の運動会で、生徒には以下の3つを提示して、運動会練習から本番まで取り組んできました。

1つめは「生徒全員が運動やスポーツの良さを味わう」ということです。例えば、「自分（たち）の限界に挑戦して成長すること」運動会練習のはじめの頃と本番を比較すれば、生徒たちが真剣に練習を積み重ねた成果をはっきりと見とることができました。素晴らしい過程です。他にも、「仲間と力を合わせる楽しさ」があります。開会式の行進、バトンをつなぐリレー等、一人では決して味わうことができない達成感があります。仲間を信頼したり、仲間と協力したりする良さが多くの場面で見られました。運動が得意、苦手ということに関わらず良さを味わえる環境を生徒が自分たちでつくっていました。

2つめは、「粘り強く最適解を探す」ということです。例えば、「団体種目で、うまくいかない時にどうするか」「係の仕事がうまくまわらなかった時にどうするか」運動会を通して、さまざまな場面で課題が生じました。その課題に生徒たちは、改善を求めて自主的に話し合ったり、係担当の先生に動きの確認をしたりしていました。それは、一人ひとりがより良い運動会をつくるという目的意識をもち、行動していたからだと思います。うまくいかない時に、誰かのせいにして、環境のせいにしてすることは簡単です。しかし、今回の運動会期間では自分をコントロールし、「今何をすべきなのか。何をすることが運動会の目的を達成することにつながるのか」をよく考え、行動していました。さすがです。

3つめは、「敬意や感謝を示す」ということです。行事は多くの人の努力で成り立っていることを生徒自身が感じているようでした。競技という一時的に「味方」と「相手」という構図になる運動会。そんな中、リレーの競技中にあるクラスの生徒がバトンミスをして、他のクラスに抜かれて落ち込んでいる場面がありました。クラスの垣根を越えて励ましている姿や味方、相手関係なく、一生懸命頑張る人に声援を送る姿が見られました。普段の学校生活から「人」を大切に思う生徒たちだからこそ見られた場面だと思います。競技中だけでなく、終わった後にも、労いの言葉や感謝を伝え合う生徒が本当にたくさんいました。私は、そのような姿に感動せずにはいませんでした。

近年、運動会という行事は、その在り方や存在意義が問われているものだと思います。正直、運動会がなくても中学生は立派に成長していくと思います。ただ、今回の運動会で、生徒が本気で頑張る姿、応援する姿、係などの自分の役割の責任を果たそうとする姿を見て、行事の目的は果たされたと感じました。さらに言えば、ここで終わらないのが巣鴨北中生。素晴らしい運動会をきっかけに、日々の学校生活や次の行事にさらにパワーアップした姿を見せてくれます。

私が運動会の最後に伝えた言葉、「あなたが本気で何かを頑張る時、それは自分を変え、誰かの心を動かし、行動を変える力がある。そして、社会をつくる力になる。本気や一生懸命は美しくカッコいい。」生徒がそれを体現した素晴らしい運動会でした。これからの巣鴨北中生がどんな成長を遂げていくか、より一層楽しみです。

開会式



個人種目 100m走



個人種目 三人四脚



個人種目 女子800m走

女子 800m 新記録
3年4組 大村 明日香さん
記録 2分46秒29
男子 800m 新記録
3年4組 中西 蓮さん
記録 2分17秒38



個人種目 障害物競走



個人種目 男子800m走



1年学年種目 大縄跳び



2年学年種目 綱引き



部活動対抗リレー



3年学年種目 むかで競走

☆総合優勝☆
1年生優勝 4組
2年生優勝 2組
3年生優勝 1組
敢闘賞 6組

☆学級応援旗☆
1年生最優秀賞 3組
2年生最優秀賞 3組
3年生最優秀賞 3組
団結賞 6組



吹奏楽部マーチング



閉会式

